

DRUG

INFORMATION

2006 No. 9

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

平成18年6月2日発行

目 次

- 1 . 医薬品の採用・採用中止について1
 －平成 18 年 6 月 1 日薬事委員会結果報告－
- 2 . 新規院内処方医薬品添付文書情報3

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@cc.gifu-u.ac.jp

医薬品の採用・採用中止について

－平成18年6月1日薬事委員会結果報告－

院内新規試用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ネオオーラル内用液(シクロスポリン)	5g/50mL/本	免疫抑制剤	ノバルティス
パシーフカプセル(塩酸モルヒネ)	30mg/Cp	持続性癌疼痛治療剤	武田
パシーフカプセル(塩酸モルヒネ)	60mg/Cp	持続性癌疼痛治療剤	武田
パシーフカプセル(塩酸モルヒネ)	120mg/Cp	持続性癌疼痛治療剤	武田
ブラビックス錠(クロピドグレル)	75mg/錠	抗血小板剤	サノフィ・アベンティス
ユリーフカプセル(シロドシン)	4mg/Cp	選択的 α_{1A} 遮断薬	キッセイ
レナジェル錠(塩酸セベラマー)	250mg/錠	高リン血症治療剤	中外
大塚生食注(生理食塩液)	250mL/袋	生理食塩液	大塚
ザイボックス注射液(リネゾリド)	600mg/袋	オキサゾリジノン系合成抗菌剤	ファイザー
セフメタゾンキット点滴静注用(セフメタゾールナトリウム)	1g/本	セファマイシン系抗生物質製剤	三共
マグネピストシリンジ(ガドペンテト酸メグルミン)	20mL/本	MRI 用造影剤	シエーリング
ミノフィット注シリンジ(合剤)	40mL/本	肝臓疾患用剤・アレルギー用薬	テルモ

院内採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
カレトラ・ソフトカプセル(ロピナビル、リトナビル)	配合剤	抗ウイルス化学療法剤	アボット
ヘプセラ錠(アデホビルピボキシル)	10mg/錠	抗ウイルス化学療法剤	GSK
イミグラン点鼻液(スマトリプタン)	20mg/0.1mL/個	片頭痛治療剤	GSK
ボルタレンテープ(ジクロフェナクナトリウム)	7×10cm/枚	経皮鎮痛消炎剤	ノバルティス
ボルヒール(合剤)	3mL/セット	生体組織接着剤	アステラス
キサンボン S 注射液(オザグレルナトリウム)	40mg/5mL/本	トロンボキサン合成酵素阻害剤	キッセイ
グルトバ注(アルテプラゼ)	600 万国際単位/V	血栓溶解剤	三菱ウェルファーマ
サムセット(合剤)	配合剤	アシドーシス治療剤	大塚
シグマート注(ニコランジル)	48mg/V	不安定狭心症治療剤	中外

院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
エストリール錠(エストリオール)	1mg/錠	卵胞ホルモン製剤	持田
ナボバンカプセル(塩酸トロピセトロン)	5mg/Cp	5-HT ₃ 受容体拮抗型制吐剤	協和醗酵
インダシン坐剤(インドメタシン)	50mg/個	非ステロイド性消炎・鎮痛剤	万有
5-FU 軟膏(フルオロウラシル)	{5%} 20g/本	抗腫瘍外用剤	協和醗酵
赤十字アルブミン(人血清アルブミン)	{25%} 50mL/V	血漿分画製剤	日赤
セフメタゾン静注用(セフメタゾールナトリウム)	1g/V	セファマイシン系抗生物質製剤	三共
ソルコセリル注(幼牛血液抽出物)	2mL/A	組織修復促進剤	大鵬
ディプリバン注 - キット(プロポフォール)	{1%} 20mL/筒	全身麻酔・鎮痛用剤	アストラゼネカ
ピリスコピン DIC(イオトロクス酸)	100mL/本	イオン性造影剤	シエーリング
プロポフォール注(プロポフォール)	{1%} 100mL/本	全身麻酔・鎮静用剤	丸石
マーカイン注(塩酸プピバカイン)	{0.25%} 20mL/V	局所麻酔剤	アストラゼネカ
マックアミン(合剤)	500mL/袋	グリセリン加電解質アミノ酸製剤	日本製薬

※院内在庫がなくなり次第、処方中止とします。

院外採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
エンシュア・H(合剤)	250mL/缶	経腸栄養剤(経口・経管両用)	アボット
オルメテック錠(オルメサルタンメドキシミル)	10mg/錠	高親和性 AT ₁ レセプターブロッカー	三共
ザイアジェン錠(硫酸アバカビル)	300mg/錠	抗ウイルス化学療法剤	GSK
ストックリンカプセル(エファビレンツ)	200mg/Cp	抗ウイルス化学療法剤	万有
ビリアード錠(フマル酸テノホビルジソプロキシル)	300mg/錠	抗ウイルス化学療法剤	鳥居
ワーファリン錠(ワルファリンカリウム)	0.5mg/錠	経口抗凝固剤	エーザイ
モーラステープ L(ケトプロフェン)	10×14cm/枚	経皮鎮痛消炎剤	久光

*シクロスポリン Cyclosporin

【商】ネオール Neoral ノバルティス
内用：液剤^㉔ 1 瓶(50mL)中 5g [1,175 円/mL]

【警】臓器移植における本剤の投与は、免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行うこと。本剤はサンディミュン(内用液又はカプセル)と生物学的に同等ではなく、バイオアベイラビリティが向上しているため、サンディミュンから本剤に切り換える際には、シクロスポリンの血中濃度(AUC、Cmax)の上昇による副作用の発現に注意すること。特に、高用量での切り換え時には、サンディミュンの投与量を上回らないようにする等、注意すること。なお、サンディミュンから本剤への切り換えは、十分なサンディミュン使用経験を持つ専門医のもとで行うこと。一方、本剤からサンディミュンへの切り換えについては、シクロスポリンの血中濃度が低下することがあるので、原則として切り換えを行わないこと。特に移植患者では、用量不足によって拒否反応が発現するおそれがある。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦・妊娠している可能性のある婦人又は授乳婦、タクロリムス(外用剤を除く)・ピタバスタチン・ロスバスタチン・ボセンタンを投与中の患者 神経ベーチェット病の患者

【効】○下記の臓器移植における拒絶反応の抑制 ①腎移植 ②肝移植 ③心移植、肺移植、膵移植 ④骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制 ⑤ベーチェット病(眼症状のある場合) ⑥尋常性乾癬(皮疹が全身の 30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合)、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、関節症性乾癬 ⑦再生不良性貧血(重症)、赤芽球癆 ⑧ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合)

【用】①移植 1 日前から 1 日 9~12mg/kg を 2 回に分け投与し、以後 1 日 2mg/kg ずつ減量する。維持量は 1 日 4~6mg/kg とする。②移植 1 日前から 1 日 14~16mg/kg を 2 回に分け投与する。以後徐々に減量し、維持量は 1 日 5~10mg/kg とする。③移植 1 日前から 1 日 10~15mg/kg を 2

回に分け投与する。以後徐々に減量し、維持量は 1 日 2~6mg/kg とする。④移植 1 日前から 1 日 6~12mg/kg を 2 回に分け投与し、3~6 ヶ月間継続し、その後徐々に減量し中止する。⑤1 日 5mg/kg を 2 回に分け投与を開始し、以後 1 ヶ月毎に 1 日 1~2mg/kg ずつ減量又は増量する。維持量は 1 日 3~5mg/kg とする。⑥1 日 5mg/kg を 2 回に分け投与する。効果がみられた場合は 1 ヶ月毎に 1 日 1mg/kg ずつ減量し、維持量は 1 日 3mg/kg とする。⑦1 日 6mg/kg を 2 回に分け投与する。罹病期間が短い患者の方が良好な治療効果が得られる可能性があることから、目安として罹病期間が 6 ヶ月未満の患者を対象とすることが望ましい。⑧下記の用量を 1 日 2 回に分け投与する。1)頻回再発型：成人には 1 日 1.5mg/kg を投与する。小児には 1 日 2.5mg/kg を投与する。2)ステロイド抵抗性：成人には 1 日 3mg/kg を投与する。小児には 1 日 5mg/kg を投与する。

【副】腎障害、肝障害、中枢神経障害、神経ベーチェット病症状、感染症、急性膵炎、溶血性尿毒症症候群、血栓性血小板減少性紫斑病様症状、溶血性貧血、血小板減少、横紋筋融解症、悪性リンパ腫、リンパ増殖性疾患、悪性腫瘍発疹、血圧上昇、貧血、白血球減少、消化管潰瘍、悪心・嘔吐、腹痛、胃部不快感、食欲不振、下痢、腹部膨満感、多毛、振戦、頭痛、しびれ、めまい、眠気、異常感覚、末梢神経障害、糖尿・高血糖、高カリウム血症、高尿酸血症、高脂血症、低マグネシウム血症、体液貯留、耳鳴、視力障害、難聴、ミオパシー、筋痛、筋脱力、関節痛、筋痙攣、歯肉肥厚、熱感、発熱、倦怠感、浮腫、体重増加、のぼせ、女性化乳房、月経障害、出血傾向、良性頭蓋内圧亢進症

【妊】禁忌 【授】授乳回避

【低・新・乳】未確立、注意 【小】⑧注意

*塩酸モルヒネ Morphine Hydrochloride

【商】パシーフ Pacif 武田
内用：カプセル剤^㉔

1 個中	30mg	[814.9 円/個]
	60mg	[1,529.6 円/個]
	120mg	[2,871.2 円/個]

【禁】重篤な呼吸抑制のある患者、気管支喘息発作中の患者、重篤な肝障害のある患者、慢性肺疾患に続発する心不全の患者、痙攣状態(てんかん重積症、破傷風、ストリキニーネ中毒)にある患者、急性アルコール中毒の患者、アヘンアルカロイドに対し過敏症の患者、出血性大腸炎の患者 細菌性下痢のある患者

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】1日30～120mgを1日1回投与する。

【副】依存性、呼吸抑制、錯乱、譫妄、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、イレウス、腸管麻痺、中毒性巨大結腸 痒疹、発疹、眠気、頭痛、めまい、不安、不穏、興奮、視調節障害、発汗、嘔気、嘔吐、便秘、食欲不振、下痢、口渇、不整脈、血圧変動、顔面潮紅、AST・ALP・LDH・ビリルビン上昇、貧血、白血球・好中球増多、リンパ球減少、血小板減少・増多、排尿障害、倦怠感、発熱、BUN・クレアチニン上昇、頭蓋内圧亢進

【妊】有益のみ 【授】授乳回避

【小*】未確立 【新・乳】慎重

*硫酸クロピドグレル Clopidogrel Sulfate

【商】プラビックス Plavix

サノフィ・アベンティス

内用：錠剤 1錠中75mg [289.6円/錠]

【禁】出血している患者(血友病、頭蓋内出血、消化管出血、尿路出血、喀血、硝子体出血等)、本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】虚血性脳血管障害(心原性脳塞栓症を除く)後の再発抑制

【用】75mgを1日1回投与するが、年齢・体重・症状により50mgを1日1回投与する。

【副】頭蓋内出血、硬膜下血腫、下血、胃腸出血、眼底出血、関節血腫、後腹膜出血、肝機能障害、黄疸、血栓性血小板減少性紫斑病、無顆粒球症、再生不良性貧血を含む汎血球減少症、Stevens-Johnson症候群、多形滲出性紅斑、中毒性表皮壊死融解症 皮下出血、紫斑、鼻出血、止血延長、眼出血、歯肉出血、痔出血、血痰、ヘモグロビン・赤血球・ヘマトクリット・白血球・好中球減少、好酸球減少・増多、血小板減少、月経過多、貧血、口腔内出血、血清病^{*}、AST・ALP・LDH・ビリルビン上昇、黄疸、胆石

症、胆嚢炎、消化器不快感、腹痛、胃腸炎、食道炎、下痢、便秘、嘔気、嘔吐、口内炎、口渇、耳下腺痛、歯肉炎、歯肉腫脹、十二指腸潰瘍、出血性胃潰瘍、唾液分泌過多、粘膜出血、腹部膨満、大腸炎^{*}、膵炎^{*}、中性脂肪・総コレステロール・CK上昇、総蛋白・アルブミン低下、K上昇・下降、血糖・アミラーゼ上昇、Cl下降、Na上昇、発疹、痒疹感、湿疹、蕁麻疹、紅斑、光線過敏性皮膚炎、眼瞼浮腫、アナフィラキシー様反応^{*}、斑状丘疹性皮疹^{*}、血管浮腫^{*}、気管支痙攣^{*}、水疱性皮疹^{*}、扁平苔癬^{*}、結膜炎、眼瞼炎、眼精疲労、視力低下、複視、嗅覚障害、味覚低下、頭痛、めまい、高血圧、しびれ、浮遊感、意識障害、意識喪失、音声変調、肩こり、顔面発赤、低血圧、手指硬直、てんかん、眠気、皮膚感覚過敏、不眠症、流涙、動悸、頻脈、心電図異常、胸痛、浮腫、不整脈、脈拍数低下、血管炎^{*}、BUN・クレアチニン上昇、尿蛋白増加、血尿、尿沈渣異常、尿糖陽性、急性腎不全、尿閉、頻尿、糸球体症^{*}、咳、気管支肺炎、間質性肺炎、胸水、痰、ほてり、腰痛、関節炎、多発性筋炎、滑液包炎、男性乳房痛、乳汁分泌過多、乳腺炎、気分不良、倦怠感、発熱^{*}、筋痛^{*}、関節痛^{*}

【妊】未確立、有益のみ 【授】授乳回避

【小*】未確立

*シロドシン Silodosin

【商】ユリーフ Urief

キッセイ

内用：カプセル剤[㊦] 1個中4mg [102.9円/個]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、塩酸バルデナフィル水和物を投与中の患者

【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】1回4mgを1日2回朝夕食後に投与する。

【副】失神・意識喪失、肝機能障害、黄疸 射精障害、インポテンス、尿失禁、口渇、胃不快感、下痢、軟便、便秘、嘔吐、嘔気、食欲不振、胃痛、腹痛、腹部膨満感、上腹部異和感、下腹部痛、胃潰瘍、胃炎、萎縮性胃炎、胸やけ、胃もたれ感、十二指腸潰瘍、放屁増加、排便回数増加、残便感、肛門不快感、めまい、立ちくらみ、ふらつき、頭痛、肩こり、手指しびれ、頭がボーとする感じ、眠気、性欲減退、頭重感、鼻出血、鼻閉、鼻汁、咳、心房細動、動悸、頻

脈、不整脈、上室性期外収縮、起立性低血圧、血圧低下・上昇、発疹、皮疹、湿疹、蕁麻疹、癢痒感、AST・ALT・ γ -GTP・総ビリルビン・ALP・LDH 上昇、肝機能障害、BUN・クレアチニン上昇、白血球数・赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値減少、白血球数増多、血小板数減少、トリグリセリド上昇、倦怠感、CRP・総コレステロール・尿糖・尿沈渣上昇、顔のほてり、眼の充血、目のかゆみ、結膜出血、耳鳴、苦味、胸痛、腰痛、下肢脱力感、発汗、ほてり、気分不良、K 値上昇、総蛋白低下、前立腺特異抗原増加、尿酸・尿蛋白上昇

【貯】遮光

*塩酸セベラマー Sevelamer Hydrochloride

【商】レナジェル Renagel 中外
内用：錠剤 1錠中 250mg [32 円/錠]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、腸管閉塞の患者

【効】下記患者における高リン血症の改善：透析中の慢性腎不全患者

【用】1回 1～2g を 1日 3回食直前に投与する。
最高用量は 1日 9g とする。

【副】腸管穿孔、腸閉塞、憩室炎、虚血性腸炎、消化管出血、消化管潰瘍、肝機能障害、便秘・便秘増悪、腹痛、腹部膨満 消化不良、嘔気、下痢・軟便、嘔吐、食欲不振、胃炎・胃炎増悪、おくび、嚥下障害、痔核、ALT・LDH・総胆汁酸上昇、ビタミン K 上昇・減少、ビタミン A 上昇、亜鉛・重炭酸塩・銅減少、ALP 上昇、低比重リポ蛋白減少、血液 pH 低下、トリグリセリド上昇、PO₂ 上昇、鉄代謝障害、貧血、癢痒症、発疹、上皮小体ホルモン上昇、関節痛 低カルシウム血症☆ 水分過負荷☆

【妊】未確立、有益のみ

【小*】未確立

*生理食塩液 Isotonic Sodium Chloride Solution

【商】大塚生食注 大塚
注射：液剤 1袋(250mL) [117 円/袋]

【効】①細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、クロール欠乏時 ②注射剤の溶解希釈剤

【用】①20～1,000mL を皮下・静注又は点滴静注する。②適量を取り注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

【副】電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシス

*リネゾリド Linezolid

【商】ザイボックス Zyvox ファイザー
注射：液剤

1袋(300mL)中 600mg [18,521 円/袋]

【警】本剤の耐性菌の発現を防ぐため、「用法・用量に関連する使用上の注意」の項を熟読の上、適正使用に努めること。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】○MRSA による下記感染症：敗血症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎 ○VRE による各種感染症

【用】1日 1,200mg を 2回に分け、1回 600mg を 12 時間毎に、それぞれ 30 分～2 時間かけて点滴静注する。

【副】骨髓抑制、視神経症、ショック、アナフィラキシー様症状、間質性肺炎、腎不全 好酸球増加症、血小板血症、好中球減少症、白血球増加症、紫斑、低ナトリウム血症、アミラーゼ増加、高血糖、高カリウム血症、低カリウム血症、低クロール血症、リパーゼ増加、高尿酸血症、代謝性アシドーシス、CK 増加、乳酸アシドーシス、脱水、痛風、低カルシウム血症、体重増加、浮動性めまい、痙攣、昏睡、振戦、落ち着きのなさ、末梢神経障害、一過性脳虚血発作、回転性眩暈、感覚鈍麻、錯感覚、不眠症、傾眠、身震い、失見当識、不安、多幸症、幻覚、薬物依存、霧視、眼障害、視覚異常、瞳孔反射障害、耳鳴、耳障害、味覚消失、味覚倒錯、上室性期外収縮、高血圧、動悸、QT 延長、頻脈、低血圧、血管拡張、静脈炎、血栓性静脈炎、呼吸困難、肺炎、肺水腫、気胸、咳嗽、喘鳴音、咽頭炎、気管炎、気管支炎、胸水、鼻出血、下痢、悪心、嘔吐、胃炎、小腸炎、胃腸出血、限局性腹痛、麻痺性イレウス、食欲不振、腹部膨満、広汎性腹痛、口内乾燥、口渴感、口唇炎、口内炎、アフタ性口内炎、口腔内潰瘍、口腔病変、口腔内白斑症、口腔内カンジダ症、舌障害、舌炎、舌変色、歯の変色、食欲減退、食欲亢進、肺炎、消化管障害、消化不良、胃腸炎、食道炎、胃食道逆流、消化器カンジダ症、便秘、軟便、メレ

ナ、便異常、肝機能検査値異常、AST・ALT・ γ -GTP・ALP 増加、ビリルビン血症、LDH 増加、肝疾患、肝炎、発疹、小胞水疱性皮疹、皮膚炎、斑状丘疹状皮疹、剥脱性皮膚炎、皮膚単純疱疹、湿疹、紅斑、蕁麻疹、クインケ浮腫、皮膚感染、真菌性皮膚炎、皮膚カンジダ症、皮膚びらん、適用部位以外の瘙痒・皮膚刺激、筋痛、排尿困難、頻尿、多尿、外陰腔障害、腔痛、腔カンジダ症、腔炎・腔感染、腔分泌物、白帯下、不正子宮出血、陰茎感染、その他の臨床検査値異常、頭痛、背部痛、限局性疼痛、発熱、倦怠感、非全身性脱力、限局性浮腫、末梢性浮腫、全身性浮腫、血管浮腫、顔面浮腫、アレルギー反応、光線過敏性反応、腹部仙痛、無力症、疲労、悪寒、発汗、粘膜障害、膿瘍、真菌感染、微生物学的検査異常、カンジダ症、注射部・血管カテーテル部浮腫・瘙痒感・疼痛・静脈炎・血栓性静脈炎・反応、評価不能の反応

【妊】未確立、有益のみ

【授】回避、やむを得ない場合は授乳回避

【小*】未確立

【貯】遮光

*セフメタゾールナトリウム

Cefmetazole Sodium

【商】セフメタゾンキット Cefmetazon 三共
注射：1 本中 1g [1,138 円/キット]

【禁】本剤の成分によるショックの既往歴のある患者 本剤の成分又はセフェム系抗生物質に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】敗血症、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎

【用】成人には 1 日 1～2g を 2 回に分け静注又は点滴静注する。小児には 1 日 25～100mg/kg を 2～4 回に分け静注又は点滴静注する。難治性又は重症感染症には、成人では 1 日 4g まで、小児では 1 日 150mg/kg まで増量し、2～4 回に分割投与する。

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、Stevens-Johnson 症候群、Lyell 症候群、急性腎不全、肝炎、肝機能障害、黄疸、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少、偽膜性大腸炎、間質

性肺炎、PIE 症候群 発疹、瘙痒、蕁麻疹、紅斑、発熱、顆粒球減少、好酸球増多、赤血球・血小板減少、AST・ALT 上昇、肝機能異常、ALP 上昇、悪心・嘔吐、下痢、食欲不振、口内炎、カンジダ症、ビタミン B 群欠乏症状、ビタミン K 欠乏症状、頭痛

【妊】未確立、有益のみ

*ガドペンテト酸メグルミン

Meglumine Gadopentetate

【商】マグネビストシリンジ Magnevist

注射：液剤 シエーリング

1 筒(20mL)中 7,428mg [16,271 円/筒]

【警】ショック、アナフィラキシー様症状等の重篤な副作用が発現することがある。特に気管支喘息の患者ではそれ以外の患者よりも高い頻度で重篤な副作用が発現するおそれがある。

本剤の投与にあたっては、必ず救急処置の準備を行うこと。本剤を髄腔内に投与すると重篤な副作用を発現するおそれがあるので、髄腔内には投与しないこと。

【禁】本剤の成分又はガドリニウム系造影剤に対し過敏症の既往歴のある患者 一般状態の極度に悪い患者、気管支喘息の患者、重篤な肝障害のある患者、重篤な腎障害のある患者

【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における下記造影：脳・脊髄造影、軀幹部・四肢造影

【用】0.2mL/kg を静注する。腎臓を対象とする場合は、0.1mL/kg を静注する。

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、痙攣発作 蕁麻疹、発疹、瘙痒感、顔面潮紅、潮紅、動悸、血圧低下、血圧上昇、頻脈、顔面蒼白、喘息発作、嗄声、咳嗽、くしゃみ、鼻閉、鼻汁、咽頭・喉頭不快感、眩暈、頭痛、しびれ、振戦、めまい、発汗、嘔気・嘔吐、口渇、腹痛、口内異常感、唾液増加、熱感、倦怠感、結膜充血、流涙、発熱、悪寒、胸内苦悶感、脱力、冷感

【妊】未確立、有益のみ

【授】投与後 24 時間授乳回避

【低・新・乳】未確立 【幼・小】慎重

【貯】遮光

【商】ミノフィット Minofit テルモ
注射：液剤

1 筒(40mL)中グリチルリチン酸 80mg、グリシン
800mg、L-システイン塩酸塩 40mg

[Ⓔ 309 円/筒]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、アルドステロン症の患者、ミオパシーのある患者、低カリウム血症の患者

【効】①小児ストロフルス、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚掻痒症、口内炎、フリクテン、薬疹・中毒疹 ②慢性肝疾患における肝機能異常の改善

【用】①1 日 1 回 5～20mL を静注する。②1 日 1 回 40～60mL を静注又は点滴静注する。増量する場合は 1 日 100mL を限度とする。

【副】ショック、アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様症状、偽アルドステロン症
K 値低下、浮腫、血圧上昇、一過性の視覚異常、全身倦怠感、筋肉痛、発疹、異常感覚、頭痛・熱感

【妊】未確立、有益のみ